

統合後の校舎活用施設の次期活用計画案について(北蒲広場)

1 目的

蒲田東地区にある北蒲広場及び産学連携施設は、平成19年より概ね10年間を目安として暫定利用され、今年度で14年が経過し暫定期間終了を迎える。大田区公共施設適正配置方針に基づき、活用計画を定めることを目的とする。

2 現状

- 北側校舎棟は産学連携施設として活用されており、令和3年5月に閉鎖となる。
- 西側校舎棟は区民利用施設として活用されており、利用率も高い。
- 平成30年度に建物の健全化調査を行った結果、長寿命化に対応できる躯体であると判断した。

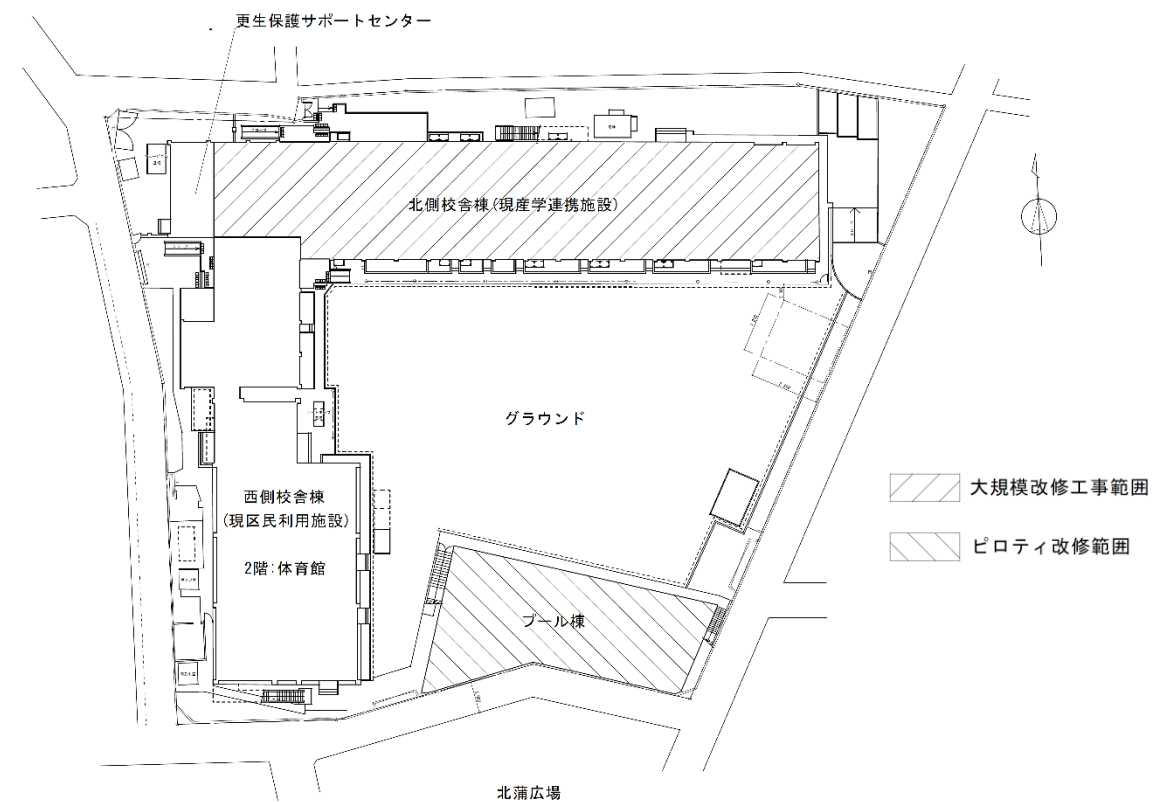
3 次期活用方針

- 一番古い昭和44年度築の西側校舎棟が築後80年を迎える概ね令和32年までの利用を見据えた大規模改修工事(長寿命化)を行う。
- 令和2年8月13日付2福障発第11752号の区長決定に基づき、北側校舎棟は令和6年度後半から令和8年度末までくすのき園の仮施設として活用する。
- プール棟下ピロティ部分については統計調査事務室及び青少対倉庫として活用する。
- 令和11年度より学校改築の仮設校として活用するが、区民利用施設として利用率も高い施設のため、統計調査事務室も含め、休日や放課後等の施設開放活用を検討する。
- 更生保護サポートセンターについては、令和8年度までに他施設への移転も視野に入れた検討を行う。

4 施設整備

- 令和5年度…プール棟ピロティ部：統計調査事務室及び青少対倉庫工事
- 令和5年度～令和6年度：北側校舎棟：大規模改修工事
- 令和6年度末～令和8年度：くすのき園仮設運用
- 令和9年度～令和10年度：北側校舎棟：学校活用改修工事(長寿命化) 西側校舎棟：大規模改修工事(長寿命化) プール棟：改修工事(長寿命化)
- 令和11年度～令和32年度：学校改築時仮設校運用

5 配置図



6 スケジュール

個別施設	年度	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
北側校舎棟	利用者及び団体	通常利用			一定の条件のもと利用								
	再活用計画	基本方針策定	基本計画・需要調査、躯体調査	代替施設決定	実施設計(大規模改修)		大規模改修Ⅰ期工事		くすのき園仮設利用				
	西側校舎棟	利用者及び団体	通常利用			一定の条件のもと利用					大規模改修Ⅱ期工事(全棟長寿命化含む。)		学校改築時仮設校
西側校舎棟	再活用計画	基本方針策定	基本計画・需要調査、躯体調査	代替施設決定			北側校舎棟と一括発注し、部分しゅん工で利用		基本・実施設計(大規模改修)(北側校舎棟、プール棟含む)				
	プール棟	再活用計画	未利用	国勢調査実施年		実施設計	改修工事(プール下)		国勢調査実施年	統計調査事務室利用			